

地域と医療が奏でる

医療法人社団協友会

彩の国東大宮メディカルセンター

シンフォニー

31号

2015年9月 September

発行／医療法人社団協友会 彩の国東大宮メディカルセンター 編集／広報委員会
〒331-8577 埼玉県さいたま市北区土呂町1522 TEL.048-665-6111 FAX.048-665-6112 http://www.shmc.jp

彩の国東大宮メディカルセンターは7月1日開院致しました。がん診療に重点を置き、一方では住民の方々に安心して頂ける「いざ」という時の救急医療」に力を入れてまいります。その為に、がんの診断と治療に必要なあらゆる機器と設備を整え、同時にがん診療の専門医を集めました。そして心身を病んだ患者さまに少しでも癒しの環境を提供しようと、院内には木と水をイメージしたインテリアを創造し、病院でりながら病院でない環境を醸し出そうと考えました。

私たち職員はこのような新しいコンセプトの病院のもとで、最高のホスピタリティを提供し、患者さまと職員が感動を共有しながら、急性期医療で地域医療に貢献したいと考えております。皆さんと共にこの新しい病院で愛し愛される病院として歩んでいきたいと思います。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

彩の国東大宮メディカルセンターは7月1日開院致しました。がん診療に重点を置き、一方では住民の方々に安心して頂ける「いざ」という時の救急医療」に力を入れてまいります。その為に、がんの診断と治療に必要なあらゆる機器と設備を整え、同時にがん診療の専門医を集めました。そして心身を病んだ患者さまに少しでも癒しの環境を提供しようと、院内には木と水をイメージしたインテリアを創造し、病院でりながら病院でない環境を醸し出そうと考えました。

院長 坂本嗣郎



特集

Feature Articles

彩の国東大宮 メディカルセンター 開院

■病院理念
私たちはホスピタリティの精神で患者さまと感動を共有し、高度の急性期医療で地域に貢献します。



■主な診療科
内科／循環器内科／消化器内科／呼吸器内科／神経内科／糖尿病・代謝内科／糖尿病・代謝内科／リウマチ・膠原病科／緩和ケア内科／心療内科／外科／消化器外科／乳腺外科／整形外科／形成外科／脳神経外科／耳鼻咽喉科／眼科／泌尿器科／婦人科／皮膚科／麻酔科／放射線科／リハビリテーション科／救急科／病理診断科／歯科／口腔外科
■専門外来
鼠径ヘルニア外来／スリーブサロン／禁煙外来／肝臓外来／ペインクリニック／マスク／ストーマ外来など

がん治療センター



埼玉県がん診療指定病院としての機能拡大

当院では平成20年より、がん治療に対する取り組みとして、がん治療に精通した専門医の採用を推進し、お腹を大きく切らない手術として腹腔鏡下手術をがん治療にも積極的に取り入れました。さらに、緩和ケアチームの立ち上げ、がん相談窓口の設置、がん登録の開始など、体制の整備を進めてまいりました。その結果、平成24年にはがんの専門医療機関として、埼玉県がん診療指定病院の認定を受けました。

しかし、その一方で、がん治療には欠かせない放射線治療の設備がないことで、近隣の施設で治療を受けていたり、建物の老朽化等により治療環境に適していないなど、多くの患者さまやご家族にご不便をおかけしておりましたが、今年7月念願の新築移転を迎え、がん診療の充実を図っております。



がんの集学的治療

がんの治療法としては、主に手術治療、放射線治療、化学療法などがありますが、これらを単独で行うのではなく、がんの種類や進行度に応じて、さまざまな治療法を組み合わせた治療を行います。

当院では以前より質の高い集学的治療を目指し設備等の整備をすすめてまいりました。今回、移転に伴い新規に放射線治療機器を導入いたしました。放射線治療とは、エックス線または電子線を体の外側から照射し、がん等の病気を治療することです。今回導入した機器は、従来機より高出力で、治療時間が短縮でき、患者さまへの負担が低減できる最新の放射線治療システムです。実際に稼動を開始するのは10月以降を予定しております。



手術治療では、手術室数を3部屋から6部屋に増床、最先端の高度医療機器を導入しました。手術管理を徹底するためのコントロールセンターを中央に配置し、より安全で質の高い手術を行っています。

がん診断の精度向上にため、PET-CTを新規導入しました。PET-CTは、1回の検査で全身を調べることができ、近年、がんの診断に使われることが増えてきた検査です。8月より、近隣の病院、クリニック等からの共同利用を行っておりま

す。さらに、1階北側にがん治療センターを設置いたしました。ここでは、外来化学療法室(19床)をはじめ、がんに関連した専門外来、がん相談支援センター(がん相談専門窓口)が置かれています。また、がんサロンでは、治療を受ける患者さまがゆったりと体を休めることができます。治療のみにとどまらず、がん患者さまを支



がんサロン



放射線治療機器

床)をはじめ、がんに関連した専門外来、がん相談支援センター(がん相談専門窓口)が置かれています。また、がんサロンでは、治療を受ける患者さまがゆったりと体を休めることができます。治療のみにとどまらず、がん患者さまを支



よりよい病院をめざして

患者さまや地域の皆さまのための 生活習慣教育センターを新設

- 1** 200名収容可能な教育研修センターでは、病院スタッフの研修はもちろん、地域住民対象の健康講座などを行います。



健康講座の様子

- 2** 医療情報の提供、疾患に対する集団教育の場として、エデュケーションセンターを設けました。毎月行われる糖尿病教室はこちらで開催します。
(2Fコンビニとなり)

コンビニやカフェを新設

►コンビニ営業時間

7:00～18:00(年中無休)

医療用品などの販売、コピー機(有料)や、ATMがご利用できます。

►カフェ営業時間

平日8:00～17:00／土曜8:00～15:00／日祭日休み
コーヒーなどの飲み物、ランチプレート、焼きたてパンを販売しています。



えるサポート体制の充実にもさらに力を入れていきたいと考えております。



さいたま市初、緩和ケア病棟

この度、さいたま市初である緩和ケア病棟が移転とともに開棟しました。緩和ケア病棟とは、がんによる痛みやさまざまな症状、気持ちの辛さなどの苦痛を和らげることを目的とした専門病棟です。

当院緩和ケア病棟では、入棟する患者さまがくつろげる空間を目指し設計されました。お部屋か



個室



瞑想室 家族室

ラベッドのまま外に出ることができるので、デイルームは屋上庭園と見沼田んぼに面し、自然を感じることができる空間です。また、畳の家族室、ゆつくることができる空間です。また、畳の家族室、ゆつくる

り気持ちを落ち着ける空間として、瞑想室なども完備しました。

最後に、新病院になり施設面が改善され、今まで以上に質の高いがん診療の提供が可能となりました。また、患者さまの治療環境も整備され、今後はさらなる質の高いサービスを目指し、職員が一丸となり「ホスピタリティの精神」を持って、患者さまやご家族へ、がん診療・サポートを行ってまいります。

また、一般病棟に入院する患者さま、外来に通院する患者さまには、これまでと同様に、緩和ケアチームがサポートさせていただきます。

■ シンボルマークについて



シンボルマーク



2015年(平成27年)7月に彩の国東大宮メディカルセンターとして移転するにあたり、地域の基幹病院として、地域の皆さんに愛され、ホスピタリティの精神で患者さまと感動を共有し、高度な急性期医療が提供できる病院へと飛躍したいという願いから、独自のシンボルマークを制定いたしました。

春になると病院の目の前には桜並木が登場します。2階フロアのさくらブザから満開のさくらを一望することができます。シンボルマークの中にある花はその桜をあしらいました。桜の花びらの一枚一枚は患者さま一人一人をイメージしています。また、当院の新しいビジョンである3つのQを3つのラインで表現し、病院のテーマとなる色を配色しました。この3つのQualityで患者さまをお守りしていきたいという願いが込められています。

これからもシンボルマークに込めた願いを心に刻み、職員一人一人が、患者さまのために支援するチーム医療を目指し、患者さまとパートナーシップを組み、地域の皆さんから信頼され、基幹病院としての役割を担えるよう、日々努力を重ねていきたいと考えています。

■ 交通案内図



- JR**
宇都宮線「土呂駅」東口より 徒歩約11分
東武アーバンパークライン
「大宮公園駅」より 徒歩約9分
- 自動車**
首都高速埼玉新都心線「さいたま見沼」ICより 約18分
東北自動車道「岩槻」ICより 約21分



広報誌の名前は「シンフォニー」

シンフォニーには、色々な要素の組み合わせで効果を生み出すという意味があります。彩の国東大宮メディカルセンターではチーム医療をはじめ、地域医療機関との連携など、有用な情報を提供することで、患者さまや地域の皆さまの暮らしに貢献できればという願いを込めて名づけました。

当院の運営方針や活動内容など、納得できる情報や关心を寄せる情報などを広報し、患者さまや地域の皆さまの有意義な広報誌として、ご愛読いただけるよう取り組んでまいります。



医療法人社団協友会

彩の国東大宮メディカルセンター

〒331-8577 埼玉県さいたま市北区土呂町1522
TEL.048-665-6111 FAX.048-665-6112

彩の国東大宮メディカルセンター

Q 検索